

1601
2

女
い
お
い



御用
御用

羽田文庫

目録

大御目百文庫



卷二



一 銀言ぎんごんと此海このうみ中なか

○長所ながしよにつゞき嫁よめ入いれる所ところ也
○大御おほみの役やく役やく紙し子こ一ひと疋び

二 汎言はんごんも只ただららささううなな宿しゆく

○何なにの汝なんぢ汝なんぢをを此この所ところにに置おかかす
○大御おほみのの所ところにに置おかかす

御用

三

三

む始末のつなぐ

茶の森のつなぐ
大膳りのつなぐ

四

門前とつなぐ

朱雀のつなぐ
大膳りのつなぐ

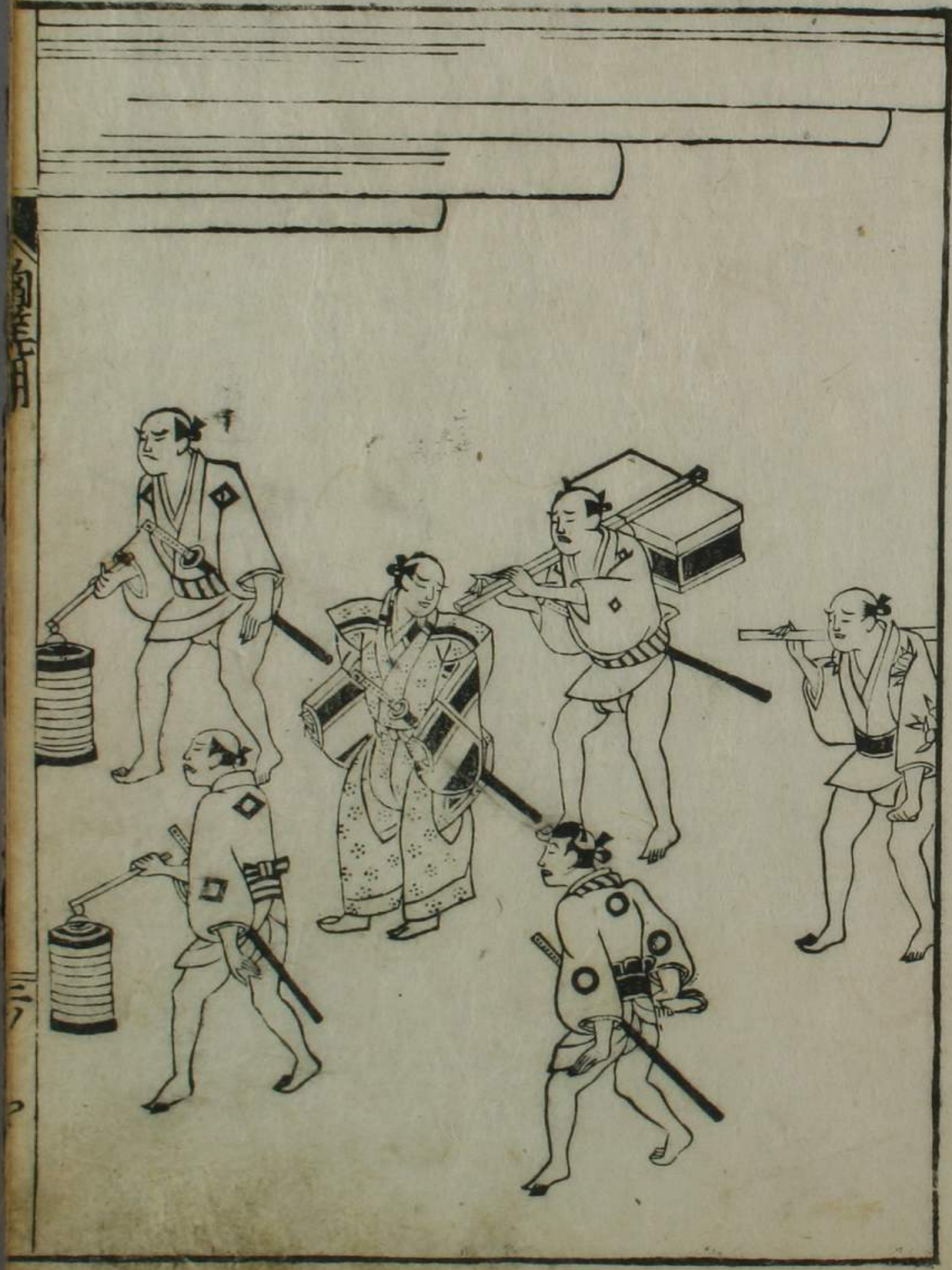
一 銀きりの海中

人のつなぐにちい事は合とりのつなぐ海とつなぐの
つなぐをよきかせがーつなぐもつなぐ
そ後のつなぐのつなぐは合とりのつなぐ大膳りを
つなぐよきかせのつなぐもつなぐつなぐのつなぐ
つなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐ
世のつなぐとつなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐ
つなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐ
つなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐ
つなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐ
つなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐ
つなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐ
つなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐのつなぐ

用字月

用全書片
二
りて美にけし目もこと事ゆにたけしれたるは二十五の
美盛より仲乃ちくこすの買盛りにせむと六十の分
さうりにはを細めむに万事をりて六十の歳より
樂盛居くくさ道場すむとあてせらるじこのよさ
時いなるに佛とてはともいふと秋の母の年には
死む万貴同おくしむむうつらりて毎に海
けあ金の親にけす万貴同よりいぬる人しきし又を
戒くうくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
計百貴同二百貴同ありて六百貴同ゆでの銀持二十八人
かしくしむくくくくくくくくくくくくくくくくくくく

の位事一命をあらくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
始末一氣のつすせんくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
身この海は中にも傷銀のけりけり傷むと味くくくくくくくくく
も銀をあらくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
成なるけりめ利銀なるくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
銀くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
うけのよき肉銀の石けりけり商人たかかりくくくくくくくくく
くくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
されど人をもくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく
けり肉銀をくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくくく



しきしき驚くもやもやとくわくとくはるあり難く
身折つて一日の夢の中へゆく夢のまはる舎
家に分別して驚く一せんが舞の西暦にたる事世の国書に
くまはる夢つりに年をうくるは一後之大事の日
早急に入らぬ事うらむ夜は夢に夢入くる夢のま
事なすに驚くもやもやとくわくとくはるあり難く
夢のまはる夢つりに年をうくるは一後之大事の日
早急に入らぬ事うらむ夜は夢に夢入くる夢のま
事なすに驚くもやもやとくわくとくはるあり難く
夢のまはる夢つりに年をうくるは一後之大事の日
早急に入らぬ事うらむ夜は夢に夢入くる夢のま
事なすに驚くもやもやとくわくとくはるあり難く

夢のまはる夢つりに年をうくるは一後之大事の日
早急に入らぬ事うらむ夜は夢に夢入くる夢のま
事なすに驚くもやもやとくわくとくはるあり難く
夢のまはる夢つりに年をうくるは一後之大事の日
早急に入らぬ事うらむ夜は夢に夢入くる夢のま
事なすに驚くもやもやとくわくとくはるあり難く
夢のまはる夢つりに年をうくるは一後之大事の日
早急に入らぬ事うらむ夜は夢に夢入くる夢のま
事なすに驚くもやもやとくわくとくはるあり難く
夢のまはる夢つりに年をうくるは一後之大事の日
早急に入らぬ事うらむ夜は夢に夢入くる夢のま
事なすに驚くもやもやとくわくとくはるあり難く



Handwritten Japanese text in a vertical column, likely a transcription of a dialogue or a narrative passage. The characters are written in a cursive style (sōsho) and include some annotations or corrections.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowed paper. It consists of approximately 12 lines of text, with some words appearing to be in a different script or dialect than the surrounding text. The handwriting is fluid and characteristic of the late 17th or early 18th century.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowed paper. It consists of approximately 12 lines of text, with some words appearing to be in a different script or dialect than the surrounding text. The handwriting is fluid and characteristic of the late 17th or early 18th century.

ちうきんがらうのいふやういふ事き一巻のきんをたれかきよめ
 くしはのきんをたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 づきのきんをたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 うと子銀をたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 筆刺し十貫目の銀をたれかきよめかきよめかきよめかきよめ
 拾圓の銀をたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 え中の子銀をたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 娘のきんをたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 ちうきんがらうのいふやういふ事き一巻のきんをたれかきよめ
 くしはのきんをたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 づきのきんをたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 うと子銀をたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 筆刺し十貫目の銀をたれかきよめかきよめかきよめかきよめ
 拾圓の銀をたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 え中の子銀をたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 娘のきんをたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ
 ちうきんがらうのいふやういふ事き一巻のきんをたれかきよめ
 くしはのきんをたれかきよめかきよめかきよめかきよめかきよめ



細草をばびつら〜
 されくも念〜
 事と持〜
 中〜
 寢の〜
 へ〜
 師〜
 何〜
 経〜

お問義の親たり〜
 けり〜
 母の〜
 の事〜
 こと〜
 の人〜
 行〜
 物全〜
 く〜



くさくさしつゝ氏林物者たるは
きしに後つぎゆく者らもたまに
色丁おまのちとちく唐の昔を
のりかたに細着しつやせどとら
所をうぐせむれものにも果て
とむらうくゆりさゆに番次
そまの程し男に流るる内
いしにまぎちとあつしゆり
そがうもあつしあまはる
くさくさしつゝ氏林物者たるは

材木屋のあ着りつゝ十八九の角
あやうちあまはるるゆり
かまきりおまのちとちく唐
後より種敷おまのちとちく
とまきりおまのちとちく唐
あやうちあまはるるゆり
海に流るるあまはるるゆり
かまきりおまのちとちく唐
後より種敷おまのちとちく

葉の間の備車ゆきのすくうのなつてゆりてり
 についで廿七のぢかゝるにけしあはれに人
 ちむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ帳
 肉をけりてれり林木のこのこのよきとゆん
 門口の樹々天柵にちりてりてりてりてり
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 合のすくうのぢかゝるにけしあはれに人
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ

かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ
 かしむるに候へりてふらりてふらぬぬおけ

目録用

三

十一

